

PRESS RELEASE

おかげさまで80周年
長谷工グループ
HASEKO

2017年 9月25日

長谷工グループの環境保全活動

長野県茅野市「長谷工の森林（もり）」にて第2回森林整備活動を実施

長谷工グループ（代表会社：株長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、社長：辻 範明）は、2017年9月23日（土）、長野県茅野市の「長谷工の森林（もり）」にて第2回森林整備活動を実施しました。

長谷工グループでは、環境を守る社会貢献活動の一環として2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、2012年より東京都主催の「東京グリーンシップ・アクション」に参加し、八王子滝山里山保全地域や清瀬松山緑地保全地域にて環境保全活動を行ってきました。また、東京都主催の「海の森プロジェクト」や、大阪府主催の「共生の森 植樹祭」にも参加しています。

こうした活動に加え、今年迎えた創業80周年を記念して、長野県茅野市と「森林（もり）の里親契約」（※）を締結し、“社会貢献”・“未来志向”・“地域との連携”をテーマにしたCSR活動の一環としての「長谷工の森林」プロジェクトがスタートしました。

「長谷工の森林」プロジェクトは、より主体的に社員が関わり、継続的な環境活動として定着することを目的に企画されました。今回参加したグループ社員とその家族を含めた102名は、七ヶ耕地財産区をはじめ長野県林務部、長野県諒訪地域振興局などの協力のもと、森林内の自然散策で生物多様性の保全について学んだ後、小木の伐採や倒木等の片づけを行いました。

今後も、自然環境から様々な恵みを享受していることを認識し、より快適で持続可能な地球環境を目指して生物多様性に配慮した企業活動を行ってまいります。

（※）長野県が行う「森林（もり）の里親促進事業」により、森林整備に意欲を持った地域と社会貢献に意欲のある企業・団体等とが連携して森林づくりを行うための契約。今回の契約締結は長野県内で125件目。契約期間：2017年2月11日～2022年3月31日。対象森林：茅野市七ヶ耕地財産区有林 13.0ha

■「長谷工の森林」第2回森林整備活動の概要

日 時：2017年9月23日（土）11:00～15:00

場 所：長谷工の森林（長野県茅野市七ヶ耕地財産区有林）

内 容：自然観察

森林整備（眺望広場・自然庭園、散策コース・植栽広場の小木伐採、倒木等片づけ）

参加者：グループ社員およびその家族（102名、うち子供24名）



[森林整備の様子]



[森林整備の様子]



[集合写真]